

中央施設診療運営部

1. スタッフ（平成27年4月1日現在）

部長（教授）	竹内 護（兼務）	
副部長（准教授）	堀江 久永（兼務）	
	（講師）砂田圭二郎（兼務）	
	（看護副部長）大海 佳子（兼務）	
幹事（看護師長）	鯨 美千子（兼務）	
	（技師長）進藤 靖夫（兼務）	
	（課長）海老原 宏（兼務）	
部員	中央施設部門長	27名
	看護師長	4名
	医療技術職技師	4名
	事務	4名

2. 中央施設診療運営部の特徴

中央施設診療運営部は、中央施設診療における課題の抽出及びその解決のための方策についての検討等、中央施設診療に関して病院執行部の支援に必要な業務を行っている。

3. 実績

①手術待機患者の対応

手術適応患者の施術までに長期の待機期間を要する状況の改善を目的に、紹介日からの診療状況等の調査を実施し、手術枠の配分の見直しなど中央手術部運営の支援を行った。

②休日・夜間の救急診療体制の検討

増加する救急搬送患者の対応について、病院全体で対応できる体制の構築を目的に、当直体制ワーキンググループを設置し、検討を行った。

4. 事業計画・来年の目標等

適時、中央施設部門の診療における部門横断的な課題等の情報を収集し、分析を行い、解決のための方策を立案するなど円滑な運営体制の支援を推進する。